



「働き方改革」を政府が推進しているように、労働環境を整え、優れた人材

人材育成に本気で取り組む

長時間労働の改善をはじめとする「働き方改革」を政府が推進しているように、労働環境を整え、優れた人材

次のような業務を行っている。施設などを対象に常駐・巡回を行い、火災や犯罪行為などの未然防止と早期発見による被害の拡大を防ぐ施設警備業務。そして道路工事現場などで通行者の安全確保と車両誘導を行う交通誘導警備業務。イベントなどでの入場誘導や駐車場での車両誘導など、雑踏による事故を防止する雑踏誘導業務のほか、鉄道関連工事を行う際、列車の進来を監視・連絡して工事の安全を確保する列車見張業務などである。

「交通誘導警備に関しては、基本的には庄内地域一円ですが、鉄道関係については、隣接する他県までカバーしています」と阿部氏は話す。

「資格取得のための受講手続費用は もちろん、宿泊費、交通費なども会社が負担します。また、現場リーダークラスの指導能力を高めるコーチングセミナーなどを受講してもらっています」と阿部氏は明かす。

例えば、道路工事などでよく見かける仮設信号は一見便利そうだが、工事や交通誘導の現場では、通行する人や車両に迷惑を及ぼすことがないよう、警備員の臨機応変な対応力が求められる。

「道路交通法の上では警備員は特別な権限を有していないため、常に言動や態度に気を配り、あくまで交通誘導は相手方の自発的な協力に基づいて行われるものという考え方をもち、業務に当たらなければなりません」とも話す。

さらに資格取得のための学習時間



株式会社セキュリティ庄内代表取締役社長の阿部充氏（右）。中央は創業者であり会長の阿部晴男氏。左は常務取締役の阿部学氏。

お客さまの安全・安心と、社員の暮らしのために優れた人材を育成し信頼の警備につなげる

株式会社セキュリティ庄内【庄内支部】

地域密着の警備会社

最上川舟運と北前船交易の結節点である港町として栄え、今なお往時の面影を色濃く残す山形県酒田市。庄内空港からは車で40分ほどだが、その道沿いには庄内平野の広大な田園が広がり、稲刈りの時期に黄金色へと輝く田園風景は息をのむほど美しい。

株式会社セキュリティ庄内は、1997年4月、酒田市で設立された庄内地域密着型の警備会社である。

「創業20年と比較的新しい会社ですが、他の警備会社に比べて若い世代の社員が多く、警備の質は群を抜いているとの評価をいただいています」と話すのは、セキュリティ庄内代表取締役社長の阿部充氏。

厚生労働省などによると、警備業では男性が9割以上を占め、年齢別では50代以上が3分の2に上る。しかも2016年度の有効求人倍率は3.52倍と人手不足が顕著になっており、特に第2号警備業務（交通誘導警備業務または雑踏警備業務）に限定すれば、さらに求人倍率は上昇しているのが現状だ。

創業者は、父であり会長の晴男氏で、弟の学氏も常務として社長を支えるセキュリティ庄内だが、酒田市や鶴岡市をはじめとする庄内地域を基点に

や社内での自習時間にも「教育研修費」として給与が支払われるというから驚きだ。こうした本気の人材育成の成果は「セキュリティ庄内さんの警備員さんは優秀だね」「またこの前の警備員さんに来てほしい」などといった声につながっていく。これこそが日々の警備業務と学習に励んでいる社員らの不断の努力の成果である。

待遇面の向上も目指す

阿部氏によれば、残念ながら警備業界では金額が安い警備会社を選ばれる現実があり、そのしわ寄せは現場で働く人にとってしまうことも多々あるという。セキュリティ庄内では、そういった現実を変えていこうと、発注側に警備の未来に対する人的投資という理解をより深めてもらうことで待遇改善へとつなげてきた。

「おかげさまで、お客さまにも恵まれ、『価格よりも信頼』とお客への大手民間企業から、極端な価格競争のない仕事を継続的にいただくことができています」

こうした経営姿勢は社員の誇りと、モチベーション向上につながる好循環を生み出している。

「職場で活躍する警備員同士が緊密に連携し合えるために、年に



交通誘導警備業務



JR東日本の工事に伴う列車見張業務



研修会等で人材育成に積極的に取り組む

1回慰労を兼ねた研修会を開催しています。真面目に研修を受けた後は、みんなでおいしい食事やお酒を楽しみ、仲良くコミュニケーションが取れる機会は大切ですから」と笑顔を見せる。その一方で、警備業界の現状を見ると、まだまだ「良いサービスを適正価格で」との意識が他の業界に比べて低いと言わざるを得ない。

「私たち経営陣が、社員が誇りを持って働ける環境づくりを第一に考えることこそが、信頼ある警備をお客さまに提供できる第一歩だと考えています」と阿部氏が話すように、設立以来、業界の発展のために、賃金を含めた労働環境の改善を率先して図り、革新的なチャレンジを続けてきた。だからこそ、セキュリティ庄内は、地域に愛され、信頼される警備会社として、これからも一目も二目も置かれる存在であり続けるだろう。



株式会社セキュリティ庄内
〒998-0103 山形県酒田市錦町5丁目32番地64
代表取締役社長：阿部 充
設立：1997年4月
TEL：0234-31-9322
資本金：1,000万円
事業内容：交通誘導・列車見張業務・イベント警備業務・施設警備業務